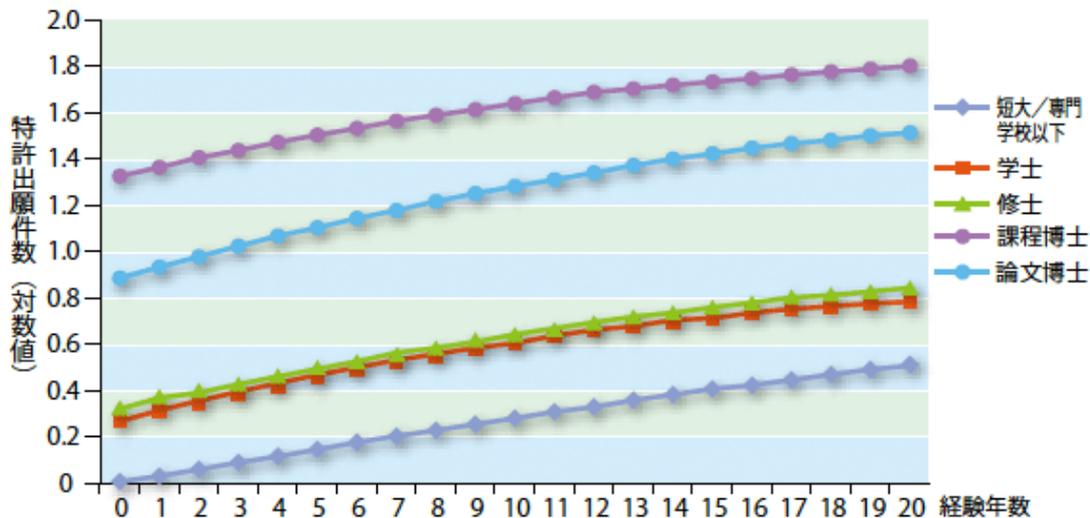


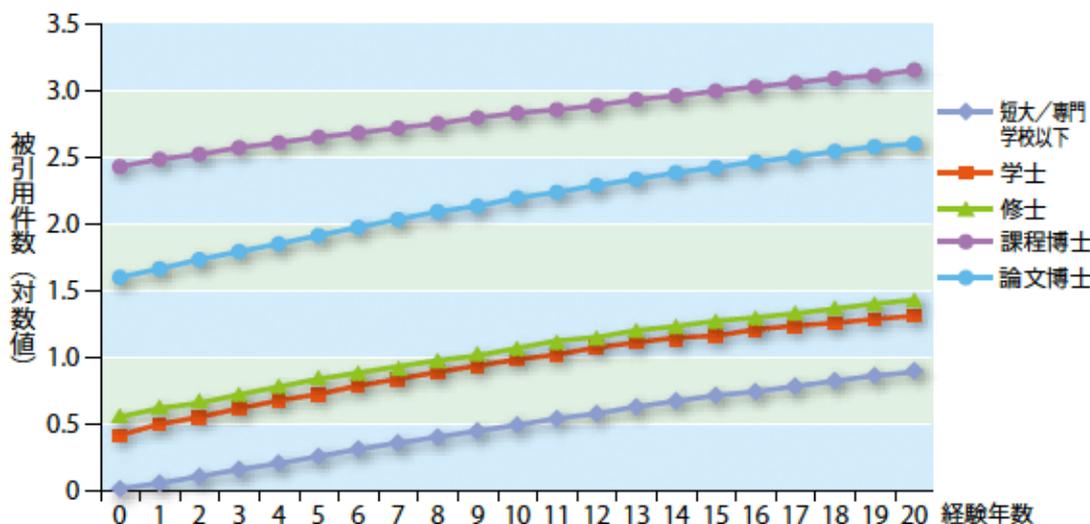
博士号取得者の産業界等へのキャリアパスの強化について（現状④）

- 博士は企業に入った直後から高い発明生産性を示し、その高い生産性は長期にわたり上昇する傾向にあることから、博士は研究者として企業に大きく貢献しているといえる。

学歴別に見た入社後からの
特許出願件数の推移



学歴別に見た入社後からの
被引用件数の推移



博士号取得者の産業界等へのキャリアパスの強化について（現状⑤）

○ イノベーションを重視する企業は、博士号取得者の割合が高い傾向。

高等教育修了者、大学院修了者、及び博士号保持者の割合（2017年）

（単位：％）

統計表
表27

全企業	従業者のうち			従業者のうち 博士号保持者の割合			
	高等教育 修了者の 割合	大学院 修了者の 割合	博士号 保持者の 割合	0%	0%超 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上
	全規模	46	2	0	97	2	0
小規模企業	45	2	0	98	1	0	0
中規模企業	46	2	0	93	6	0	0
大規模企業	53	4	0	83	15	1	0

表29

全イノベーション活動非実行企業	従業者のうち			従業者のうち 博士号保持者の割合			
	高等教育 修了者の 割合	大学院 修了者の 割合	博士号 保持者の 割合	0%	0%超 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上
	全規模	44	1	0	98	1	0
小規模企業	44	1	0	99	1	0	0
中規模企業	44	2	0	96	4	0	0
大規模企業	48	3	0	91	8	1	0

表30

全プロダクト・イノベーション実現企業	従業者のうち			従業者のうち 博士号保持者の割合			
	高等教育 修了者の 割合	大学院 修了者の 割合	博士号 保持者の 割合	0%	0%超 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上
	全規模	48	3	0	92	6	1
小規模企業	46	2	0	95	3	1	1
中規模企業	51	5	0	86	12	2	0
大規模企業	61	5	1	70	27	3	0

表28

全イノベーション活動実行企業	従業者のうち			従業者のうち 博士号保持者の割合			
	高等教育 修了者の 割合	大学院 修了者の 割合	博士号 保持者の 割合	0%	0%超 5%未満	5%以上 10%未満	10%以上
	全規模	47	3	0	95	4	1
小規模企業	47	3	0	97	2	1	1
中規模企業	49	3	0	91	8	1	1
大規模企業	56	4	0	78	20	1	0

註. 小規模企業：従業者数10人以上49人以下の企業、
中規模企業：従業者数50以上249人以下の企業、
大規模企業：従業者数250人以上の企業

出展：「全国イノベーション調査」2018年調査、
文部科学省科学技術・学術政策研究所

① 社会のニーズに応える大学院教育の構築

「卓越大学院プログラム」等を通じた世界最高水準の大学院の創出・成果の横展開や大学との意見交換等を通じて、大学院教育の体質改善を図る。

② 大学院学生等を対象とした「ジョブ型研究インターンシップ」の推進

「研究遂行の基礎的な素養・能力を持った大学院学生」による「研究インターンシップ」を推進するもの。具体的には、「長期」かつ「有給」で、「企業のジョブ（職務）に挑戦・実践し、大学院の正規課程に「単位科目」として位置付けて実施」する。

産業界や大学等と連携し、先行的・試行的な実施に向けた検討を実施中。

③ 博士号取得者の企業等での活躍の促進

□ 博士号取得者の企業等での活躍に関する好事例の収集・発信

国家公務員における今後の博士人材の待遇改善について、「人事院、内閣人事局、内閣府と連携」して検討。まずは、官公庁や産業界における博士人材活用の「実態把握調査を実施」予定。

□ 博士号取得者の企業等での活躍を促進する制度の検討

日本版 S B I R 制度やイノベーション経営に取り組む企業の銘柄化等において、博士号取得者など高度人材の活用に積極的な企業を一定の配慮ができないか検討。

④ 卓越研究員事業の改善

若手研究者に提示する「企業のポスト数を増やし、インターンシップを経由した採用の枠組みも新設」するなどにより、産業界へのキャリアパスの拡大を図る。

⑤ ポスドクの支援、マネジメント人材、URA、エンジニア等のキャリアパスの明確化

「ポスドク等の研究力向上やキャリア開発支援に関する大学等に対するガイドラインの策定」を進める。

また、「URAのキャリアパス構築に資する質保証制度の創設」や、「技術職員のキャリアパス構築に向けた課題把握」を実施予定。14

インターンシップについて